

50代おしゃれスナップ／ジャケット／メガネ

クロワサン

輝く自由な50代へ

真似したい！  
こんなおしゃれを

「じぶん流」だけではセンスアップできません、だから



パリ・ミラノ・東京・神戸  
プレミアム世代の  
おしゃれ  
スナップ

お手入れしそうでいませんか？

化粧水だけで  
肌はここまできれいいい

プレミアム世代こそ  
おしゃれに見えるメガネ選び  
大好きなノーカラーとテーラード、今年は  
まじめすぎないジャケットが

何歳になつても  
学ぶことは人生の喜びです



ユーモアと愛らしさに富んだ、ポップルック。  
ソフィー・タヴェルニエさん  
セレクトショップ「L'Habilleur」店長

元気なミッシェル・クランのポップなベストにブルーのストール。彼女曰く「陽気で楽しいコーディネート」。

ブッシュロンの時計とり  
ングは贈り物。

白のバッグも、  
おしゃれな味つけに。

### ハッピーな気分にさせる色に挑戦

★「トレンドでなくても、明るい色、柄を着ることで元気になることが大事。ヴィオレースさんのように、キットソンのアクセサリーを大人の女性がミックスして楽しむのもいいと思います」(坂本さん)



注目のマリンカラーをカレッジルック風に。  
シルヴィー・シャテニエさん  
ヴィンテージショップオーナー

'70年代のヴィンテージジャケット×リメイクスカートにシャネルのバッグ&ベルト使い。「ブルジョアのカレッジスタイルでまとめました」



季節感とぴったり合う明るい色で、気分もアップ。  
イザベル・マルザンさん  
インテリアクロスデザイナー

「ポップなコーディネートは、きれいな色使いがポイント」と、なにげないアイテムでもイエロー、レッド、ネイビーを使えばアイキャッチャーに。



機能的なバッグとエスニックなジレも、意外なコンビ。



エスニック柄のジレで、インパクトを加える。  
ヴィクトリア・コットンさん  
パーティーオーガナイザー

スレンダーな体形を生かしたパンツスタイルは、トレンドカラーのグレーとカーキを取り入れながら、エスニックなジレで意外性をプラス。

★「自分のボディーラインを理解した着こなし。ブーツインも上手ですね」(坂本さん)

### 大きめの柄を印象的に取り入れる

パリの街にもおしゃれなプレミアム世代



上・唯一、バッグに色を。下・ミュウ・ミュウのストラップシューズ。



モノトーンの花柄を、ワザあり小物で印象づける。  
ソフィー・ジェルラルさん  
ジャーナリスト

「ダークな色の髪なので、はっきりした強い色の服が好み」だそう。モノトーンのくっきり花柄を、フェミニンな気分で着こなしている。

★「このシューズが素敵! ソックスを合わせるテクニックも重ねたい」(坂本さん)